

「ハッピーサークル」 ～水のある暮らしは当たり前？～

道徳 社会 総合(キャリア・国際理解・環境)

※「ハッピーサークル」とは、安全な水があることで人々が貧困の悪循環から抜け出し、好循環の暮らしに変わることを意味しています。

(1) ねらい

- ・日本と途上国の水の使い方の違いを学ぶ。
- ・「安全な水」を切り口にして、途上国で起きている問題について考える。

(2) 対 者

- ・小学5年生～中学3年生
- ・教員研修、地域・保護者向けの講座も実施可能です。

(3) 講 師

特定非営利活動法人 ウォーターエイドジャパン
(世界中のすべての人が安全な水とトイレを利用
できる世界を目指して活動する国際協力 NGO です。)
団体ウェブサイト <http://www.wateraid.org/jp>



授業の様子

(4) 形 式

- ・所要時間 1 単位時間 (土曜授業可)
- ・クラス単位、複数クラス、学年単位など希望に合わせます。
(複数の講師を同時に派遣することもできます。)

(5) 内 容

出前授業例：1 コマ 45 分の場合

- ① 導入 (10 分)
 - ・ウォーターエイドの紹介、講師自己紹介
- ② 活動1…私たちと水 (10 分)
 - ・日本で何にどのくらい水を使っているかを、クイズを通して学ぶ。
 - ・災害が起こって1日に25ℓ (バケツ2.5杯分=普段使っている水の約10分の1) しか水が使えなくなったら、どのような工夫をするかをグループごとに考える。
- ③ 活動2…イコナンさんと水 (20 分)
 - ・マダガスカルに住むイコナンさんのストーリーを聞き、自分たちが参考にできることがあるかを考える。
 - ・イコナンさんが水を使えるようになったら、どんなことが起こるかを想像して、ワークシートに記入する。
- ④ 問いかけ・まとめ (5 分)
 - ・グループごとにどんな「ハッピーサークル」が出来上がったか発表する。

※ 時間配分や難易度等については、学校と相談の上、ご要望に合わせます。



使用するスライドの一部

(6) 費 用

「謝礼金」・・・(ご相談ください。)…墨田区内の学校については無償可能

(7) 申し込み

・**出前授業申込書** 実施日2ヶ月位前まで ⇒ 学校支援ネットワーク本部へ送付
講師の方には、当本部から連絡を取らせていただきます。
詳細は、講師の方と学校担当者で打ち合わせてください。